



神内っ子

笠岡市立神内小学校 学校だより

令和3年6月 11日 No.6

【笠岡東中学校区小中一貫教育 教育目標】

郷土を愛し、夢の実現に向けて高め合い、
たくましく生きる児童・生徒の育成

- ・進んで学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・元気な子
- ・ふるさと大好き神内っ子



神内小学校 令和3年度研究テーマ

主体的に学び 伝え高めあう子どもの育成

～子どもたちの思いや願いが実現していく授業づくり～

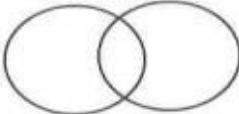
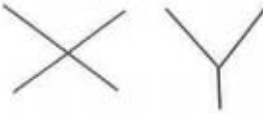
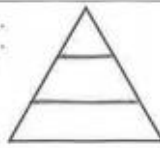
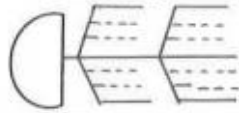

今の子どもたちが成人する2030年頃には、現在ある職業のうち47%がAIにとって代わり、消滅するという論文が2013年にアメリカで発表されました。急速な情報化や技術革新、グローバル化によって社会が多様化することにより、私たちの身近な生活に影響が及び、予測不能な時代がやってくると言われています。そのような状況の中で、自分で考えて判断し、解決していく力が求められています。そのため、学校では、主体的、対話的で深い学びの実現に向けて、授業の改善を行っています。

神内小学校は、笠岡市の指定を受け、『主体的に学び 伝え高めあう子どもの育成』というテーマで昨年度より研究を進めています。具体的には、『思考ツール』や『ICT 機器』を学習活動に活用することにより、学習活動・話し合い活動が活性化し、思考が深まり、課題を設定したり、解決方法を絞ったりしながら探究活動を行っています。

思考ツールには様々なものがあり、目的や用途によって使い分けています。(下図参照)

一例ですが、前号の学校だよりで紹介しました、4年生が『すまいるハウス』と交流学習をした次の総合的な学習の時間では、「ピラミッドチャート」という思考ツールを使い、次の交流に向けてどういう活動をしていくかについて考える学習を行いました。はじめに、交流でうまくいかなかったことを個人で振り返って付箋に書き、それをグループでピラミッドを記したボードに貼って整理しながら問題点を考え、これからの活動について話し合っていました。その後クラス全体で考えをまとめていくという活動を通して、「相手のことを知りたい」「仲良くなりたい」という目標を達成するために、相手にちゃんと伝える(声の大きさ、話す速さ、ジェスチャー)、相手のことを知るために質問する、そのための活動をしていくことになりました。次回は、子どもたちが考えてさらにグレードアップした交流ができると期待しています。



思考ツールの例		
ベン図 比較する 	X・Yチャート 分類する 	ピラミッドチャート 焦点化する・ 具体化する・ 構造化する 
フィッシュボーン 多面的に見る 	ウェビング 関係付ける 	クラゲチャート 理由付ける 